

*2025年12月改訂（第2版）
2022年10月改訂（第1版）

貯 法：室温保存
有効期間：5年

酵母製剤
日本薬局方

乾燥酵母

乾燥酵母エキス

Dried Yeast

日本標準商品分類番号
872332

承認番号	15700AMZ00596000
販売開始	1930年5月

3. 組成・性状

3.1 組成

販 売 名	乾燥酵母エキス
有 効 成 分	本品 1g中 日本薬局方乾燥酵母 1g含有
成 分	本品は定量するとき、その1g中にたん白質400mg以上及びチアミン〔チアミン塩化物塩酸塩（C ₁₂ H ₁₇ ClN ₄ OS・HCl：337.27）として〕100μg以上を含む。

（参考）「乾燥酵母エキス」の化学的組成および主要成分含量（標準値）

（1）一般組成

エネルギー	313kcal/100g	たんばく質	54.7%
脂質	3.9%	糖質	0～1.4%
食物繊維	28.1%	ナトリウム	0.03～0.41%

（2）ビタミンおよびビタミン関連化合物

チアミン	110μg/g	リボフラビン	28μg/g
ピリドキシン	24μg/g	ナイアシン	435μg/g
葉酸	13μg/g	パントテン酸	48μg/g
イノシトール	3,650μg/g	ピオチン	1 μg/g
コリン	2,670μg/g		

（3）アミノ酸

9種の必須アミノ酸をはじめとする10数種のアミノ酸を含有し、たん白質のアミノ酸組成としては、動物性たん白質に類似している。

リジン	4.1%	イソロイシン	2.4%
ロイシン	3.7%	メチオニン	0.9%
フェニルアラニン	2.2%	スレオニン	2.7%
トリプトファン	0.7%	バリン	2.9%
シスチン	0.5%	チロシン	1.6%
ヒスチジン	1.3%	アルギニン	2.9%
アラニン	3.6%	アスパラギン酸	5.3%
グルタミン酸	6.3%	グリシン	2.3%
プロリン	1.9%	セリン	2.8%

3.2 製剤の性状

販 売 名	乾燥酵母エキス
性 状	Saccharomycesに属する酵母の菌体を乾燥して粉末としたもので、淡黄白色～褐色の粉末で、特異なにおい及び味がある。

4. 効能又は効果

ビタミンB群、たん白質の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給。

6. 用法及び用量

乾燥酵母として、通常成人1日5～10gを3回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、

異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

頻度	種類
頻度不明	
下痢 ^(注)	消化器

注）大量投与によりあらわれることがある。

16. 薬物動態

16.2 吸収

（参考）

16.2.1 ビタミンB₁の吸収利用は、ラット実験で含有B₁の93～100%¹⁾、B₂も同じ程度^{2)、3)}である。

16.2.2 たん白効率は、ラットの発育試験で粉末全乳とほぼ同等⁴⁾になることが認められている。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

含有する諸成分が総合して栄養補給、代謝機能促進、食欲増進、整腸などの薬効を現す⁵⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：乾燥酵母（Dried Yeast）

性 状：淡黄白色～褐色の粉末で、特異なにおい及び味がある。

20. 取扱い上の注意

20.1 吸湿しやすいので開封後はふたを必ずしっかりしめること。

22. 包装

500g缶

23. 主要文献

- 1)Sure B.: Arch. Biochem. 1944: 4: 413-418
- 2)Parsons H. T. et al: J. Am. Diet. Assoc. 1942: 18: 805-810
- 3)Price E. L. et al: J. Nutr. 1947: 34: 311-319
- 4)Fink H. et al: Wallerstein Lab. Community. 1948: 11: 347
- 5)第18改正日本薬局方解説書、廣川書店 2021: C-1967-1969

24. 文献請求先及び問い合わせ先

アサヒグループ食品株式会社 お客様相談室
〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1
電話番号 0120-630611

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

アサヒグループ食品株式会社
東京都墨田区吾妻橋1-23-1

*26.2 販売元

田辺ファーマ株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10